

進化を続けるパチンコは、2017年、またひとつ階段を上り、新たなステージに到達した。

22日から全国導入が始まった「CRはちんこ必殺仕事人V」

これこそ究極のエンターテインメントとの声も...



パチンコは新たな時代へ

斬新さが早くも話題

K まず、この台枠。ついでに激震剣のごとだ「シリーズ史上最大」とな。今までのパチンコで言っていたが、そんなもんじゃない。パチンコ史上最大なんだ。

F たしかにこの提灯、すごい！ その間の部分がかかって開いてトラペットが出てくるんだって。

K その辺りの仕掛けも見てごらん。スピーカもさくさく、演出の音もや大当り中に流れる歌なんかも迫力満点だ。

F プレイしていても、ズンズン響いてくるよ。あ、この刀もすごいんだ。フルフル震える。最後、グサッと刺すのも楽しい。



イラスト/ちゆじょうゆきよし

50代の本紙記者。パチンコは学生時代によく打っていた。昨年、この「日工組通信」をきっかけにおよそ30年ぶりにパチンコに再デビュー。

この春から本紙に入社した新入社員。パチンコはほとんど未経験。最近の若者らしく、従来の縦社会にはなじまない。

K 上皿部分に突き刺さる演出のひとつ、「激震予告」だ。ちなみに、写真ではわかりづらいんだが、この2つのサブ液晶はプレイヤー側に飛び出している。これもパチンコでは初めてのことで、ちょっと身を乗り出してプレイしていると、巨大なメイン液晶、2つのサブ液晶に視界を覆われて、完全に「必殺」の世界に入り込むことができるんだ。

F 「必殺はすごいけど、他にも楽しい機種が多いよね。「CRキューティーハニー」(ニューギン)、「CR吉宗4」(大都)、「天昇飛躍の極」(大都)、「CR銀河鉄道999」(平和)、「CRロボゲイシャ」(豊丸)って、過去のパチンコ業界の定番機種も続々と登場するけど、これらがオススめなの？

K オッケー！軽いなあ...

F 今のパチンコは本当に軽いし、手軽に遊べるようになってきているからね！

K 俺がパチンコを始めた頃は、羽根物というジャンルが全盛だったんだ。当時と比べると、隔世の感があるよ。もしもあの時代からタイムスリップしたら人がこの「必殺」を打ったら、きっと目を回してしまっんじゃないかな。

F なんか、今まで「パチンコ」って聞いてイメージしてたものと全然違うもん。

K 見る、聴く、触るのすべてがそろって、エンタメとしては今までのパチンコ機から、一段階上がったと言えると思う。もちろん「必殺」のムビも付いているんだ。

K 君はまず、どの機種でもいいからホールでじっくり打ってみてくれ。パチンコの楽しさがわかるはずだ。

K 俺がパチンコを始めた頃は、羽根物というジャンルが全盛だったんだ。当時と比べると、隔世の感があるよ。もしもあの時代からタイムスリップしたら人がこの「必殺」を打ったら、きっと目を回してしまっんじゃないかな。

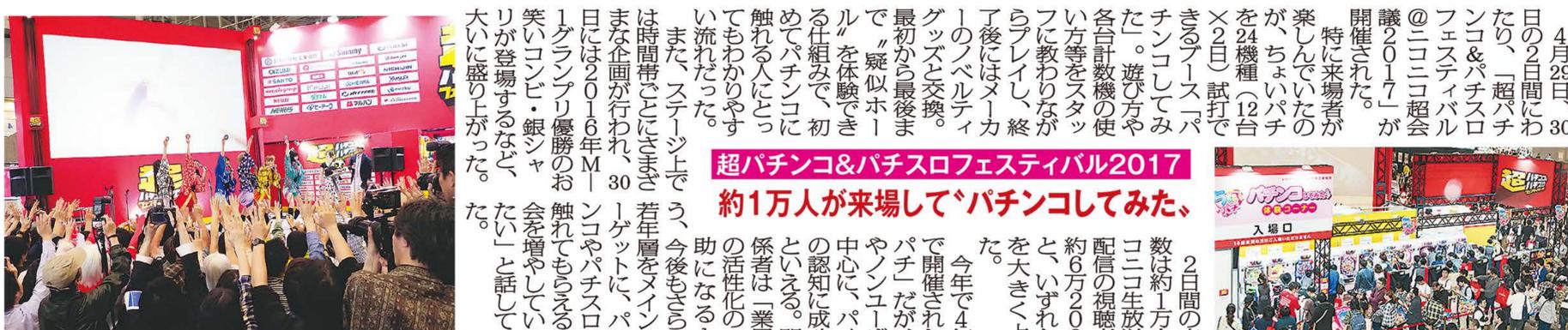
F 確か「斬新RUSH」中は次回大当たりまで、玉が増えていくんだよね。

K 君が徳川吉宗に詳しいんだけど、玉が増えるって、あれってどういうことだ。「キーン」とか、そのも最近平のパチンコに搭載された始めた新機能の1つだ。確か「斬新RUSH」中は次回大当たりまで、玉が増えていくんだよね。

F 君が徳川吉宗に詳しいんだけど、玉が増えるって、あれってどういうことだ。「キーン」とか、そのも最近平のパチンコに搭載された始めた新機能の1つだ。確か「斬新RUSH」中は次回大当たりまで、玉が増えていくんだよね。

CR吉宗4 天昇飛躍の極 (大都技研) 6/5~ 大当たり確率 約319	CRキューティーハニー (ニューギン) 5/22~ 大当たり確率 約169
CRロボゲイシャ (豊丸) 6/5~ 大当たり確率 約319	CR銀河鉄道999 (平和) 6/5~ 大当たり確率 約319

© DAITO GIKEN, JNC. © 永井豪/ダイナミック企画 © Newgin
© ロボゲイシャ製作委員会2009 © TOYOMARU © 松本零士・東映アニメーション © HEIWA ※導入日は地域によって異なります



超パチンコ&パチスロフェスティバル2017 約1万人が来場してパチンコしてみた、

4月29日、30日の2日間、超パチンコ&パチスロフェスティバル@ニコニコ超会議2017が開催された。特に来場者が楽しんでいたのが、ちよいパチを24機種(12台×2日)試打できるブース。パチンコしてみたい。遊び方や各台計数機の使用方をスタッフが教わりながらプレイし、終了後にはメーカーのノベルティグッズと交換。最初から最後まで「疑似ホール」を体験できる仕組みで、初めてパチンコに触れる人にとってもわかりやすい流れだった。

また、ステージ上で、今後さらに時間は経過ごとにさまざまな企画が行われ、30日には2016年M1グランプリ優勝のお笑いコンビ「銀シャリ」が登場するなど、大いに盛り上がった。

今年で4年連続で開催された「超パチ」だが、若者やニューユーザーを中心に、パチンコの認知に成功したといえる。関係者は「業界の活性化の一助になるよ」と話している。